

議会だより

しばやま



風光明媚に
挑む夏の陣

Photo/山武郡市議会議員ゴルフコンペ

No. **116**
2017.8.1



「第2回芝山町議会定例会」が、6月6日から9日まで4日の会期で開かれました。

動き出した 激動の一年

定例会の初日、議案説明を行った相川勝重町長は挨拶の中で「様々な課題が山積する中で、今年度の最大の課題は、成田空港の機能強化についてです。地域と空港との共生・共栄を最も重要なポイントとして、結論が出されるものと信じております。そのためには地域と空港の折り合いを最大限に示し、尊重することだと私は思います。」と、喫緊の課題を説明しました。

初日と二日目に行われた一般質問では5人の議員が登壇し、教育や福祉、農業施策、空港の機能強化などについて、論戦を展開しました。

また、初日の本会議に続いて行われた、まちづくり常任委員会では2件の請願が審査され、両請願とも全会一致で採択を決定。執行

○議案第2号
「専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険税条例の一

・グリーン化特例（軽課）の延長
軽自動車税の現行の特例措置（グリーン化特例）については、適用期限を2年間延長するもの。（平成29年4月1日～平成31年3月31日までに登録されたもの）

○議案第1号
「専決処分の承認を求めることについて（町税条例等の一部改正）」

部より上程された5議案と、請願審査に基づく2つの議員発議案と圏央道早期完成に関する発議案を、最終日に全員賛成で可決しました。

議会だより
Council Report No.116

August
2017

8

平成29年8月1日発行

CONTENTS

- 2 平成29年
第2回芝山町議会定例会
議案概要
- 4 第2回芝山町議会定例会審議結果
- 5 委員会レポート
- 6 一般質問
 - 坂井議員「小学校の運営状況」「中学校の部活動の指導体制」「超高齢化社会に向けて町の取り組み」
 - 實川議員「変わるまちづくり課！」「第四次芝山町総合計画の農業施策」「区要望不採択22.5%！」
 - 岩澤議員「イノシシ出没！注意！」「成田空港の更なる機能強化」
 - 小嶋議員「公共施設の在り方、早急な検討を!!」
 - 伊橋議員「成田空港のさらなる機能強化策」

11 全員協議会レポート

14 REPORT

- ・拡大空港対策委員会視察研修
- ・議員活動報告

16 NEWS

- ・My Home Town
- ・第3回芝山町議会定例会
- ・編集後記



定例会の初日、一般質問を行う坂井議員
(一般質問とは…定例会において特定の議案と関係なく行政事務全般について執行機関に対して口頭で見解を求めるもの)

部改正)」

・低所得者に対する国民健康保険
税の軽減措置の対象を拡大する
ため、軽減判定基準について見
直すもの。

○議案第3号

「工事請負契約の締結について」

- ・契約の目的 はにわ住宅団地
汚水処理施設解体工事
- ・工事の場所 芝山町新井田44
5番地638
- ・契約の金額 6,458万4千円
- ・契約の方法 指名競争入札
- ・契約の相手 芝山町大里974
番地 (株)石井興業
- ・工期 平成29年12月20日まで
- ・工事の概要 汚水処理場施設
上座解体963.4㎡

○議案第4号

「芝山町公共下水道施設の建設工
事委託に関する協定の締結につ
いて」

- ・工事の目的 芝山町公共下水道
施設の建設工事委託に関する協
定
- ・協定の場所 芝山町宝馬及び朝
倉地内外
- ・協定の金額 1億4,860万円
- ・協定の方法 随意契約
- ・協定の相手 公益財団法人千
葉県下水道公社



はにわ 汚水処理場

○議案第5号

平成29年度芝山町一般会計補正予
算(第1号)

- ・工期 平成30年3月31日まで
- ・工事の概要 管渠工事1,248.
5㎡
- ・補正前の額 49億2,100万円
- ・補正額 9,065万9千円
- ・補正後の額
50億1,165万9千円

【補正の主な内容(歳出)】

- ・ふるさと芝山応援基金積立金
4,138万6千円
- ・ふるさと納税業務委託料
4,681万4千円
- ・中学生英語検定受験料他
131万9千円
- ・道路概略設計業務委託料
91万8千円(新井田)

平成 28 年度 芝山町一般会計繰越明許費繰越計算書

款	項	事業名	金額	翌年度繰越額
2 総務費	1 総務管理費	公共交通利用者等駐車場整備事業	円 1,674,000	円 1,674,000
2 総務費	3 戸籍住民基本台帳費	個人番号カード交付事業	596,000	596,000
3 民生費	1 社会福祉費	臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業	24,443,000	24,425,742
5 農林水産業費	1 農業費	被災農業者向け経営体育成支援事業	72,530,000	42,176,000
7 土木費	2 道路橋梁費	町道 02 - 010 号線道路改良事業	19,000,000	19,000,000
9 教育費	5 社会教育費	はにわ写真図録刊行事業	1,620,000	1,620,000
合 計			119,863,000	89,491,742

平成 29 年第 2 回芝山町議会定例会・議案審議結果（H 29.6.9 議決）

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退（議長は採決に加わりません）

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席 番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬ 議長
		議決 結果	坂井 慶子	實川 嘉一	麻生 孝之	岩澤 達弥	伊藤 栄	伊橋 寿夫	小嶋 秀樹	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	戸井 沢夫	
第1号	町税条例等の一部改正の専決処分の承認・・・地方税法等の一部改正に伴い、「グリーン化特例（軽課）の延長」及び「わがまち特例」の追加等、所要の規定整備を行うもの。	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第2号	国民健康保険税条例の一部改正の専決処分の承認・・・低所得者に対する国民健康保険税の軽減措置の対象を拡大するため、軽減判定基準の変更を改正内容とするもの。	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第3号	工事請負契約の締結・・・はにわ台住宅団地汚水処理施設解体工事（契約金額 6,458 万 4 千円）の締結に関し、議決を求めるもの。	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第4号	建設工事委託に関する協定の締結・・・公共下水道施設の建設工事委託に関する協定(協定金額 1 億 4,860 万円)の締結に関し、議決を求めるもの。	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第5号	平成 29 年度一般会計補正予算（第 1 号）・・・ふるさと芝山応援基金積立金(4,138 万 6 千円)、ふるさと納税業務委託料(4,681 万 4 千円)などの合計 9,065 万 9 千円を追加し、補正後の予算総額を 50 億 1,165 万 9 千円とするもの。	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願 第 1 号	国における平成 30(2018) 年度教育予算拡充に関する請願書・・・子どもたちによりよい教育を保障するため、国の教育予算を拡充するように関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願 第 2 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書・・・教育の機会均等とその水準の維持向上のために義務教育費国庫負担制度の堅持について関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体 千葉県連絡会	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第 1 号	国における平成 30 年度教育予算拡充に関する意見書・・・請願第 1 号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 實川嘉一議員ほか 1 名	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第 2 号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書・・・請願第 2 号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 坂井慶子議員ほか 1 名	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案 第 3 号	圏央道（大栄・横芝間）の早期完成等に関する決議・・・国に対して圏央道大栄・横芝間の開通目標を明示するとともに、早期完成と地域交流拠点との接続が可能となる休憩施設の設置を要望するもの。 発議者 伊藤 栄議員ほか 1 名	可決 賛 (11) 否 (0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

委員会レポート

平成29年第2回芝山町議会定例会の会期中に開催された委員会等の会議内容を報告します。

まちづくり常任委員会 6月6日 請願審査

【請願者】

子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会 会長 齋藤 晟

○請願第1号

紹介議員「實川嘉一議員」

「国における平成30(2018)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書

子どもたちの健全育成をめざし

豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境整備を一層進める必要があり、国からの財政的な支援等の協力が不可欠であります。よって、請願の趣旨は妥当であり、全会一致で採択すべきものと決定。

○請願第2号

紹介議員「坂井慶子議員」

「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請

願書

義務教育費国庫負担制度は、憲法上の要請として、子どもたち一人ひとりが国民として必要な基礎的資質を培うためのものであり、教育の水準や機会均等を確保する義務教育の基盤づくりは国の責務であります。よって請願の趣旨は妥当であり、全会一致で採択すべきものと決定。

【請願の委員会付託】

議長は、芝山町議会会議規則第37条（議案等の説明、質疑及び委員会付託）第1項の規定にかかわらず、請願文書表の配布とともに、請願を所管の常任委員会に付託する。

議会運営委員会

5月29日決議案審査

議会運営委員会委員長「伊藤栄議員」

「圏央道（大栄・横芝間）の早期完成等に関する決議」

圏央道は、国土強靱化と地方創



生を実現していくうえで、極めて重要な役割を担う高規格幹線道路として、地域住民が一日も早い完成を待ち望んでいる。こうした中、千葉県内において唯一の未開通区間となっている大栄・横芝間の開通目標の公表と早期完成を要望。また、地域交流拠点との接続が可能となる休憩施設を、成田国際空港周辺に設置する要望と併せ、決議書として採択すべきものと決定。

主な活動

5月15日(月) 全員協議会

25日(木) 千葉県町村議会議長会定例会

26日(金) 山武都市議会議長会臨時総会

29日(月) 議会運営委員会

6月1日(木) 全員協議会

3日(土) 芝山中学校体育祭

6日(火)～9日(金)

平成29年第2回芝山町議会定例会

9日(金) 全員協議会

13日(火)～16日(金)

拡大空港対策委員会視察研修(台湾)

19日(月) 芝山町議会・多古町議会

連絡協議会総会

28日(水) 山武都市議会議長会議員研修会

30日(金) 議会運営委員会

7月6日(木) 議会だより編集委員会

7日(金) 市町村議会広報研究会

14日(金) 議会だより編集委員会

24日(月) 議会だより編集委員会

28日(金) 全員協議会

第2回臨時議会

小学校の運営 状況は。



坂井 慶子議員

問 開校から3年目を迎えた小学校の様子は。

答 【教育長】教職員、児童、保護者、地域の力を結集させ学校教育活動を推進するチーム芝山を作り上げることを最重要項目に設定する。5月に行われた五年生の田植え学習や全校で取り組むサツマイモの栽培などの活動には保護者や地域の方々の手厚い協力を頂いている。昨年度からは山武教育研究会より体育科公開研究の指定を受けて

おり、今年度11月には公開授業も予定されており、児童の健やかな体の育成を目指し、現在研究に取り組んでいる。

問 通学路の合同点検は毎年行われているようだが、以前から山武警察より指摘を受けているにも関わらず改善されていない所も多く見受けられる。子供たちの安全のためにまちづくり課とも情報を共有し、対策を進めるべきでは。

答 【地籍建設担当課長】県道については管轄の成田土木事務所にさっそく申し入れをする。町道に

についても問題があれば順次対応をする。



白線の消えかかった横断歩道

問 平成32年度からの小学英語の教科化に向けた取り組みの進捗状況は。

答 【教育長】今年の8月以降に、新学習指導要領に関する県教委主催の関係者への説明会が県内各地で開催され、また山武地区でも検討委員会が立ち上げられる。先行的に町独自の取り組みをするよりは、山武地区全体で足並みを揃えた移行措置が望ましいと考えている。また、現在小学校では常勤のA・L・Tを外国語活動に限らず体育の授業にも参加させ、子供たちのコミュニケーション能力をより高めていくような有効な活用も進めている。

中学校の部活動の指導体制は。

問 教員の過重労働が問題になっている。特に中学校での部活動顧問の役割が教員の負担になっていると思うが、どうか。

答 【教育長】本年度中に文科省が、運動部活動に関する総合的なガイドラインを策定することになっている。県教委からの指導もあり、教職員の出退勤時間を記録・調査したり、第二・第四の月曜日を部活動の休日と定めるなど、負担軽減に努めている。

超高齢化社会に向けて町の取り組みは。

問 本町では3人に1人が高齢者となっており、町の高齢化に対するビ

ジョンをしつかり構築すべきと思うがどうか。

答 【町長】少子高齢人口階層構造で社会の活力を維持するためには、元気な高齢者に積極的に社会とのつながりを持っていたくことが重要であると思う。自立した生活ができる限り続けられるように、介護予防事業や支援事業など必要なサービスを充実させる一方で、シルバー世代の生き方の多様性を構築する必要があると強く認識をしている。



グランドゴルフ大会



實川 嘉一議員

変わるまち づくり課！

問 平成29年度のまちづくり課長としての方針を表明されたい。

答 「まちづくり課長」当

町の農業は、地域経済の維持・発展を支え、自然環境の保全、地域社会の保持など多方面かつ重要な役割を担っている。高齢化などが進む中で、安定的な生産が図られるよう、地域農業体制の確立や消費者を意識した生産体制の整備などを進めるとともに、農業の新たな可能性を高めます。

第四次芝山町 総合計画の農 業施策は？

問 集落営農の法人化などの経営形態の改善を図る農業者を支援する内容は。

答 「町長」農地の利用集積、資金の融資、補助労働の支援として労働力調整システムの推進、認定農業者の支援を図る。

問 認定農業者の確保・育成とあるが現状は。

答 「町長」平成25年がピークで120名でした。

平成29年4月現在84名です。新たなニーズに対応できる振興策の展開を検討します。

問 認定農業者協議会の会員が減少しているが今後の対応は。

答 「町長」協議会の会員数も減少し、平成29年4月現在37名です。認定農業者に対する振興策について担当課に指示を出しております。

問 特産品開発補助制度等を創設とあるが内容は。

答 「町長」芝山町は地域資源を活用した新商品の開発を進める地域ぐるみの6次化産業の取り組みを応援します。

問 エコ農業の普及にむけ、県の認証農産物取得農家を支援する内容は。

答 「町長」県主導の施策であり、町として、希望する農業者に対して、制

度内容の周知あるいは手続きについて、山武農業事務所へ取り次ぎます。

問 環境保全に効果の高い営農活動に対して支援する内容は。

答 「町長」国・県の補助事業として、環境保全型直接支払交付金事業の実施。町独自として、低農薬、農薬の低減を図る技術の導入に伴う農業生産資材の購入を助成する。芝山町環境保全型農業推進事業を実施している。

問 環境保全に効果の高い営農活動に対して支援する内容は。

答 「町長」国・県の補助事業として、環境保全型直接支払交付金事業の実施。町独自として、低農薬、農薬の低減を図る技術の導入に伴う農業生産資材の購入を助成する。芝山町環境保全型農業推進事業を実施している。

問 環境保全に効果の高い営農活動に対して支援する内容は。

答 「町長」国・県の補助事業として、環境保全型直接支払交付金事業の実施。町独自として、低農薬、農薬の低減を図る技術の導入に伴う農業生産資材の購入を助成する。芝山町環境保全型農業推進事業を実施している。



環境保全型農業（合鴨農法）

区要望不採択 22.5%！

問 新年度になり、要望等が町に申請されて

いると思うが平成28年度の件数、その内容は。

答 「町長」40件あり、内容は道路・水路の改修が34件、集会所の改修が3件、消防・防災関係が2件、地籍調査の要望が1件です。

問 進捗状況は

答 「町長」町民の皆様方の安全性を第一に考えまして、緊急性の高いものより15件実施。次年度の予算確保が3件。別の方策で現場対応が8件。隣接市町・国・県に要望が5件です。

問 進捗状況は





岩澤 達弥 議員

イノシシ出没！注意！

問 町内における、イノシシの目撃情報は。

答 【町長】平成28年度1件、29年度は5月末現在3件です。

問 イノシシによる被害状況は。

答 【町長】29年度は5月末現在6件です。

問 町として、できる対策はあるのか。

答 【町長】地域で取組むことが重要です。

問 県の対策はあるのか。

答 【町長】千葉県野生鳥獣対策本部を組織し

捕獲や防護柵の設置などを



実施しています。

問 イノシシ以外は。

答 【町長】県全体ではアライグマ、タヌキ、ハクビシン、キョン。キョんだとヤマビルが増え非常に大変だと聞きました。

成田空港の更なる機能強化は？

問 時間延長が合意されれば先行実施される。

A滑走路は貨物機を含む大型機専用として運用され、時間延長される早朝・深夜の騒音はA滑走路に集中することにならないか。

答 【町長】具体的な滑走路の運用、実施時期は明らかにされておらず現段階ではお答えできません。

問 深夜離陸便28年度実績でA滑走路88便、B滑走路5便で17・6倍です。

容易に想像がつくと思いますが。

答 【町長】A滑走路の方が安全性もあり使いやすいのは事実です。

答 【企画政策担当課長】現在はA滑走路に集中していることは間違いございません。

問 現在の弾力的運用（※罰金制度・機材制限がある）は深夜11時台の1

時間だけ。今後提案される時間までの拡大にとどめるべきではないか。

答 【町長】現段階では提案や議論はされておられません。

問 弾力的運用の継続にとどめるべきでは。

答 【町長】今後の話し合いで主張すればできるはずです。

問 弾力的運用の拡大で無理なら機材制限（低騒音機に限定）すべきではないか。

答 【町長】見直し案を確認した後に、一つの提案として検討をしたい。

問 町は独自の施策により、どんな町にしたいのか、どんな町を将来の子供たちに残したいのか考えるべきではないか。

答 【町長】29年度は町の将来構想策定と同時に、第3滑走路を視野に入

れた町づくり案にも着手します。

問 四者協議会での合意と町の将来構想策定は、どちらが先ですか。

答 【町長】町が最大限の構想をもって議論し、その中で収める方法があるはずです。

問 森田知事と空港会社社長が成田市と横芝

光町の騒音地区を視察しました。なぜ芝山町民の苦悩、切なる思いを聞いてもらえなかったのか。成田空対協と横芝光騒対協は直接知事に要望書を手渡したからだと思います。要望活動は議会や各種団体が行うべきですが、要望活動をどうとらえていますか。

答 【町長】要望書の提出は大事です。芝山町に来てくれなくて残念ですが、千葉県の意思、空港会社の意思を感じました。

公共施設の在り方、早急な検討を!!



小嶋 秀樹 議員

問 給食センターは廃止し、①親子方式の調理場、②隣接自治体との広域化、③PFI方式での民間活力の導入などを検討するとしているが、それぞれの具体的内容は。

答 〔町長〕①調理場のあ
る学校で作り、ない
学校へ配送する。②隣接自治体の現況を調査し、メリットとデメリットを研究します。③民活の導入は、弊害もあり慎重な対応が必要で。

問 中央公民館は福祉センターに機能集約し、

本庁舎周辺の敷地整備をする
と記されているが、現建
屋を解体するのか。
〔町長〕施設の複合化
は利用者の利便性を
高めます。また、建屋の解
体は考えていません。

問 小・中学校の一体化を
検討するとされている
が、これからの児童数・生徒
数の減少を考えると、一
貫教育を含めた検討が必要
です。何年後を想定してい
るのか。

答 〔町長〕芝小が築後50
年（4年後）、校舎の位置

を含めた建て替え計画を作
成します。

問 旧東小体育館（現芝
小第2体育館）は補
助金関係の問題は有るが、
校舎と一体の活用をすべき
と思うが。

答 〔町長〕その通りだと
思います。しかし、規
定では築後10年（平成30年）
を過ぎないと文科省やN A
に補助金を返還しなけれ
ばなりません。現段階では
難しい。

問 保育所と学童クラブ
は、小・中一体化とと
もに統合を検討するとされ
ている。具体的にはどうす
るのか。

答 〔町長〕一体化をする
場合、現芝中の敷地が
最適と考えます。よって保
育所は芝小跡地に統合して
建設、学童クラブは中学校
敷地もしくは近隣に移設、
これを前提に検討します。

問 旧菱田小の校舎と体
育館、共同利用施設

は耐用年数経過後に廃止
し、これを空港対策用地し
て活用するのか。

答 〔町長〕今後の空港の
動向、社会情勢等を
見守りながら一つの選択肢
として検討します。

問 福祉センターを中心と
した多機能化を検討す
るとされているが、具体的
にはどういう形にするのか。

答 〔町長〕多くの年代の
方が利用できる施設
を目指します。まず公民館
の機能を集約することを検
討します。

問 芝山公園の旧藪家住
宅は県指定有形文化
財だが、町の維持管理費は
どのぐらいなのか。

答 〔町長〕年間約91万円、
大規模修繕の時は2
分の1が県から補助されま
す。

問 道・空「風和里」の資
産譲渡はどんな方法
で行うのか。また、譲渡に
伴う町財政のメリットは何

か。

答 〔町長〕現段階では資
産譲渡は一つの選択肢
であり、その方法は確定し
ていません。また、メリッ
トとしては、今後訪れる大
規模修繕の負担を回避でき
ることです。

問 旧国保診療所は活用・
更新しない。ならば早
急に解体すべきと思うが。

答 〔町長〕平成22年に用
途廃止され、現在利
用されていません。解体す
べきかどうか検討していま
す。もししばらく時間を頂
きたい。

問 旧旅館3軒の歴史的
視点とは何か。また、
それを踏まえて活用するだ
けの価値があるのか。

答 〔町長〕かつての仁王
今に伝える文化的に貴重な
建物です。より良い利活用
の方法を検討していきます。



伊橋 寿夫 議員

成田空港のさらなる機能強化策

問 「飛行制限時間の一部見直しについて」

現状の早朝6時から11時までの飛行時間を朝5時から深夜1時までの運用時間の延長を各地区の住民説明会において求めてきました。

住民からは飛行時間の延長で騒音の拡大、睡眠障害、落下物等の危険性の拡大に不安視する声も多く揚がっていたが、町長の考える理

想の時間帯はあるのか。

答 「町長」理想とする時間帯につきましては

今のところ具体的に答弁は出来ませんが、見直し案が提示された以降、十分関係機関の皆さんと議論させて頂きたいと思っています。

問 飛行時間が見直されれば騒音コンタマーも

縮小され、更なる集落分断につながると思うが、今回提示されたコンタマー（騒音区域）は、当初提示された50万回飛行時の予測コンタマーであり、今後、見直しで縮小するコンタマーが明示された場合、更に分断する

地域等が増えると思うが。

答 「町長」騒特法、騒防法、隣接区域などの

区域指定について、地域社会のきずな、あるいは集落の分断が生じないように関係市町の意見を最大限に尊重し、従来の運用にとらわれない柔軟な対応を行うよう要望しました。

問 「抜本的な落下物対策の検討について」

落下物対策として様々な対策を施していますが、落下物ゼロには至っていません。落下物から町民を保護するための抜本的な対策は対象地域の移転と考えるが。



落下物被害

答 「町長」航空機からの落下物対策と対応は

急務だと認識しています。落下物根絶に向けては関係機関、航空会社に対して、これまでの対策の徹底など指導を引き続き強く要望してまいります。

問 「地域振興策の速やかな検討について」

今後のオリンピック、パ

ラリンピックの開催、政府の掲げる観光立国の実現に向け空港と周辺地域が更なる共生を図る事が必要であり、官公民が一体となって積極的に地域振興策を図っていくべきと考えるが。

答 「町長」芝山町といた

しましては、平成29年度は町の将来構想を策定

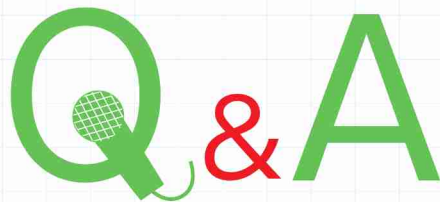
すると同時に、今後の空港の機能強化策を視野に入れた新たなまちづくり案にも着手してまいりたいと考えており、官公民の具体的な振興策はありませんが、まずは真としての将来像をしっかりと描いていきたいと考えます。

項目	環境対策・地域共生策の基本的な考え方(概要)
落下物対策	- 騒特法に基づく影響地域の対象となる区域について、従前以上に将来の増便を加味した騒音コンタマーを作成することで、結果としてより広範な範囲の設定を可能とする。 - その他の落下物多発地域についても、地域共生策の充実や様々な課題解決に向けた今後の議論と併せて、どのような対応を講じていくことが可能か、引き続き関係機関とともに真摯に協議していく。
	万が一落下物が発生した場合に、被害に遭われた方を支援する制度（落下物事故が発生した際の児童金のお支払い、実損が生じた際の自立給金のお支払い、地域住民の協賛と航空会社との間にあった「円滑なサポート」）を創設する。
ペアガラス	ペアガラスについて、標準仕様にするものとして、市販防音サッシ及びペアガラス代金の合計額に対して、特設防音サッシ及び単板ガラス代金の合計額を超えない範囲内で助成する。
防音工事の施工内容の改善	- 世帯の人数による防音工事の必要量の柔軟化 - 一人世帯の住宅であっても、世帯主に子や孫がいる場合には、一時帰宅することを考慮し、その防音の有無に関わらず二人世帯とみなすことにより、防音工事の限度額等を引き上げる。
浴室、洗面所、トイレ	浴室、洗面所、トイレについても外部の防音工事をする方が室内の騒音を防音化するよりも合理的と認められる場合には、限度額の範囲内で外部の防音工事を可能とする。
線引きに係る集落分断の解消	N・A・Aが新たに提示した騒音工率を前提として、従来の運用にとらわれない柔軟に対象区域が作成されるよう関係機関とともに検討する。

環境対策・地域共生策の基本的な考え方(概要)②

全員協議会レポート

成田空港の 機能強化を問う



4月から、これまでに開催された全員協議会での
質疑内容を報告します。

成田空港の 機能強化とは…

首都圏の航空需要に対応していくため、新たな滑走路を整備することなどにより、空港の発着容量を現在の30万回から50万回まで拡大させるとともに、より利便性の高い空港にしようとするものです。機能強化により、成田空港の敷地は、およそ1,000ha拡大されます。

6月12日 四者協議会で 提案された見直し案

1. 第3滑走路（C滑走路）の整備

圏央道の整備計画と整合性をとりながら、芝山町の北西部に3,500mの新たな滑走路を建設

2. B滑走路の延伸

現在2,500mの延長で運用されているB滑走路を、北側に1,000m延伸し3,500mの滑走路として運用

3. 夜間飛行制限の緩和

現行の運航可能時間である午前6時～午後11時を、午前5時～午後11時の「早番」と、午前6時30分～午前0時30分の「遅番」に変更し、3本の滑走路の運用時間を定期的に入れ替えるスライド方式を導入

■ 4月6日（成田空港機能強化（案）に対する意見交換）
●（町長） 夜間飛行制限の緩和、B滑走路の延長、C滑走路の建設の3点すべてを受け入れられるか議員各位の意見を聞いて、町として一定の方向性を示さなければなら

らないと考えています。
●（内田議員） 今提案されている5時～25時が変更になれば示されている騒音コンターは変更になるのか。
答（町長） たとえば6時～23時になった場合は大きく変わります。

●（岩澤議員） 報道で「法を超えた移転を財団で。芝山町、県と空港会社に要望」となっている。発言した会議「成田国際空港騒音対策委員会」はどういう組織か。
答（町長） 成田国際空港（株）が組織し副社長が会長です。会議の中で

それぞれの首長が発言。芝山町からは他に消防団長、商工会長、議長が出席しています。

●(伊橋議員) 3本目の滑走路ができるまでの対応を町として、どう考えているのか。

答(町長) 核心部分になるので回答は控えたい。

●(平山議員) 執行部もある程度の原案はあると思う。次の会議では考えを出してもらいたい。

答(町長) よく分かるが、今日は議員各位の思いをお聞かせ願いたい。

●(川口議員) 早朝5時から24時はやむを得ないと思う。24時から5時は絶対に飛ばさないとしてもらいたい。

●(伊藤議員) 提案がまとまらない段階で時間緩和だけ合意するというのはいいかなものか。

答(町長) 対策が前提になれば時間緩和だけ合意するわけにはいきません。

●(麻生議員) 法の枠を超えた対策が必要になってくると思う。将来の町づくりと整合した騒防法・騒特法の線引きを求めているかなければならない。

●(小嶋議員) 機械的に線引きしたらしこりが残る。議会も執行部も騒音下に残された人のことを考え行動しましょう。

●(実川議員) 現時点での飛行制限緩和の必要性を感じない。騒音の中でも生活できる施策や住宅改築をお願いしたい。

4月21日

●(平山議員) 成田空港機能強化について他の自治体の状況は。

答(町長) 他市町では全員協議会で取り組んでいるところはありません。

●(岩澤議員) 成田空港圏自治体連絡協議会(※自治体連協)が提出した要望書で、「一部見直す」を加えた理由は。

答(町長) 明確な時間を記載しなかったが、9市町で合意するため「一部見直す」と加えました。

●(小嶋議員) 成田市、多古町、横芝光町は議会に相談していないとのことだが、自治体連協で各首長はどんな意見を言ったのか。

答(町長) 成田市、多古町は芝山と同様。横芝光町は煮詰まっていないという思いがあり具体的な話

はありませんでした。

●(伊橋議員) 芝山が今年度から2学期制を導入した理由は。

答(教育長) 2学期制ではなく、成績表(通知表)の配布を2回にしました。

5月15日

●(平山議員) 空港圏のリーダーとしてどのように、住民や自治体を引っ張っていくと考えているか。

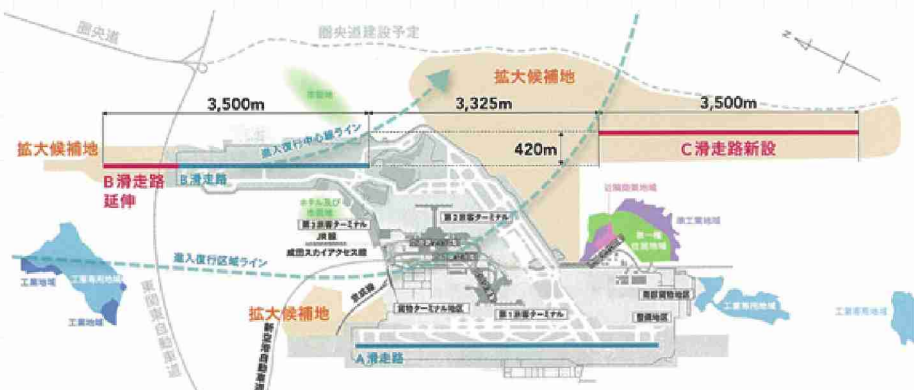
答(町長) 4市5町として結論を出すのには難しい状況もありました。すべての課題を公にしなければ町民は納得しないと思います。

6月1日

●(岩澤議員) 一般会計6月補正予算で、中学生の英語検定料は総務費ではなく教育費からの支出が妥当と思うが企画で実施する理由は。

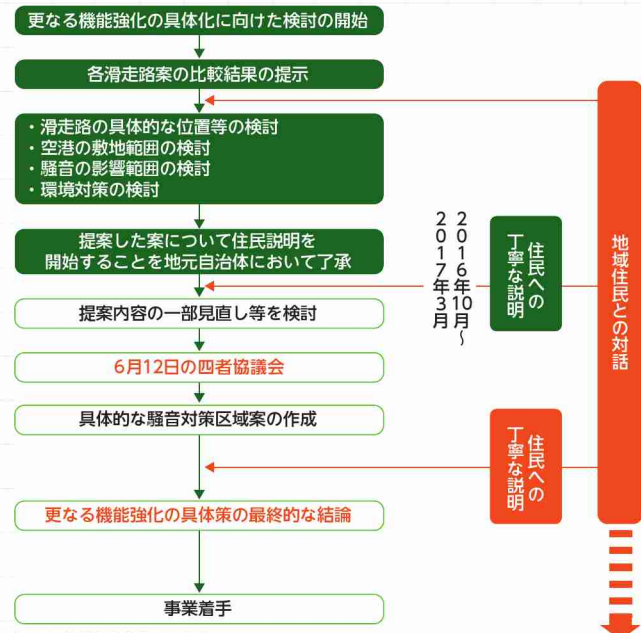
答(企画政策担当課長) 地方創生に資する事業と一緒にやっているので総務費で計上しましたが、今後は教育費で計上します。

●(伊橋議員) 旧東小学校利活用事業で、プロポーザル方式を導入



成田国際空港株式会社発行「成田空港の機能強化に関するレポートvol.3」より

空港の機能強化に向けた今後の流れ



成田国際空港株式会社 説明資料より

した理由は。

答（財政担当課長） プロポーザル方式は企画提案によるもので、見積金額と合わせて総合的に審査して良い事業者を選定できると考えました。

●（川口議員） 不法投棄の最近の動向は。

答（都市下水担当課長） 産業廃棄物に関して町内では2カ所ありましたが、いずれも千葉県が対応す

ることになっています。

●（石田議員） 個人所有の土地に捨てられたゴミは片付けてもらえるか。

答（町長） 民有地は非常に難しいが、現場は担当が確認します。

■ 6月9日（四者協議会事前協議）

●（小嶋議員） 22時台と23時台に定期便が飛ぶ。1日85便、90便増える。A滑走路だけで受け入れる

理由は。

答（町長） B滑走路は工事入るので、夜間工事が必要になるためです。

●（川口議員） 未来永劫6時間確保してもらえれば地域は納得すると思う。

●（岩澤議員） 数字のマジックでごまかされている気がした。四者協議会で合意になるのか。

答（町長） 市町の状況を含めて決めなければ合意にはならない。結論は次の次々になるはずだ。

●（平山議員） 今回の提案は相当前進した内容だと評価している。

●その他（岩澤議員） スペインのサッカーチーム「アトレティコ・マドリード」によるジュニアキャンプが8月11日、13日に町スポーツ広場で開催される。町も議会も協力してもらいたい。

答（町長） 是非、協力したい。

■ 6月21日（国、県、空港会社による説明会）

●（平山議員） いま頃までに地域振興策の基本プランを県として策定するの。

答（千葉県） 現時点では決まっておりません。

●（岩澤議員） A滑走路の制限を17万回と考えているのか。トータル50万回であればA滑走路は20万回もあり得るのか。

答（空港会社） 3本の滑走路で17万回ずつと提案しているので、その数字の中で運用していきたい。

●（小嶋議員） 1種区域を谷間まで広げるという発想はいいか。

答（国） ご意見を頂いておりますので検討作業を進めています。

●（実川議員） 谷間地区から見れば5時から24時30分まで飛行機が飛ぶと言うことは、静穏時間にはならないが。

答（空港会社） 飛行経路直下では6時間の静穏時間を確保できます。

●（川口議員） 高谷川の河川改修とはにわ道に匹敵する道路整備が地域も将来に向けて発展する。

答（千葉県） 治水対策、道路プランも担当部局で連携し前向きに検討します。

●（内田議員） 追加防音工事を実施してからの移転も認められるのか。

答（空港会社） 移転対象地域であれば防音工事を実施した後でも移転は可能です。

空港対策委員会

6月13日から4日間、9名の議員が、第3ターミナルと第3滑走路の建設計画が進む台湾の桃園空港などを視察しました。

拡大空港対策委員会 海外視察

6月13日～16日まで当委員会に於いて、3泊4日の海外視察に行つて参りました。主な視察場所は台湾桃園国際空港とその周辺の都市開発についてでした。芝山町が現在かかえている空港機能強化の問題に照らし合わせて学ぶ事ができました。

桃園空港は現在2本の滑走路で運用されています。主要なアジアの都市へ平均飛行時間3時間弱という地理的条件を生かし、アメリカ・中国・日本さらにはASEAN



多彩な搭乗ゲート



桃園航空都市プロジェクト

を経済圏とし、旅客数や貨物の取扱量、共に安定した成長を成し遂げ東アジアのハブ空港としての地位を確立しています。更には、これから伸び続けていく航空需要に対応していくために3本目の滑走路建設と新たなターミナルの建設が具体的に進んでいるところです。現状では2万人の地権者の意見集約が終り、約9割の方々には理解を得られているとのこと。そこには代替地を国の補償制度として対応していくとのことですが1

割の方達には理解を得られていないようです。

特に目を見張るのが、桃園市が計画している台湾最大の開発プロジェクト「桃園航空都市プロジェクト」です。空港面積とその周辺の都市開発を合わせて4687haの巨大な事業計画です。長いスパンで先を見据えた開発理念、綿密な土地利用とそれに伴ったインフラ整備などを行い、居住空間や産業振興など行政が一体となって事業を進め、そこに資本家が入り企業誘致等を行っています。当初の



都市開発担当スタッフからの説明を聞く

開発コストも100%市が出資し土地の売却などで資金調達をしているとのこと。空港と地域が共存共栄していくためにはどのように進んでいくことが良いのか、内陸空港であるがゆえに空港機能強化が進めば当然航空機の騒音被害は増え、生活環境は悪化していくが、そのことをどのように捉え、その対価として何を求めていくのか、これからしっかりと皆さんの意見も聞き未来の町づくりについて協議していかなければならないと思います。



桃園国際空港会社との意見交換会

町政への政策提案を研究

「芝山町議会政務活動費の取扱いに関する基準」に基づき、平成28年度分の政務活動費支出状況をお知らせします。

会派名	人数	活動費	所属議員
そうしかい 創之会	6	258,449	◎内田 白民 平山 弘 小嶋 秀樹 麻生 孝之 實川 嘉一 坂井 慶子
平成会	4	231,579	◎石田 謙一 戸井 沢夫 伊藤 栄 岩澤 達弥
未来芝山	1	6,120	◎川口 幸雄
地方自治研究会	1	35,470	◎伊橋 寿夫
合計	12	531,618	(◎は会派の代表)

Q政務活動とは・・・

議員が町の課題や町民の意思を把握した上で、町政に反映させるために行う調査研究活動などです。主に、視察や現地調査の旅費、資料購入費などに使われております。

Q政務活動費とは・・・

平成28年4月1日に施行しました「芝山町議会政務活動費の交付に関する条例」に基づき交付されるものです。芝山町議会では、一人当たり月額6千円（年7万2千円）を上限とし、年度末精算方式で会派（一人会派含む）に支出する方式で運用しております。

地方自治功勞表彰



平成29年5月25日に行われた千葉県町村議会議長会定例会において、石田謙一議員が、町村議会議員11年以上在職し、地方自治に功勞があったとして表彰されました。

石田謙一議員（小池5）

Profile◎平成17年11月21日の初当選から現在4期目



- ① 芝山中学校体育祭（6月3日）
- ② ツーデーマーチ（5月20日,21日）
- ③ 芝山町・多古町議会（6月19日）
- ④ 内窓効果体験ハウス（6月19日）
- ⑤ 山武郡市議長会議員研修会（6月28日）
- ⑥ 市町村議会広報研究会（7月7日）





My Episode 1

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Q芝山町の印象は —

季節や旬を生活の中で感じることが出来ます。東京などの花の名所に行かなくても桜や菜の花、紫陽花など、芝山町の中を車で走れば様々な花や木々の美しい風景を見ることが出来ます。また、筍やトウモロコシなどの旬の食べ物も、取れたての新鮮な物を常に味わうことが出来るのは、とても魅力的なことだと思います。

Q芝山町での生活はどうか —

隣家との間隔も広いので、周囲を気にせず自由にのびのびと暮らせます。

Q町に望むことはありますか —

- ①成田シャトルの開通により、都内に出やすくなったことは良いのですが、近隣を便利に移動出来る交通手段がもっとあると良いと思います。
- ②夜間は暗い場所が多いので、街灯をもっと増やして欲しいです。



おがわ ひなの
小川 比菜乃さん

(中郷)
大学4年生



編集後記

町議会では六月の定例会を終えてまもなく、台湾の桃園国際空港への視察がありました。

それに引き続いて多古町議会との連絡協議会の総会、郡議長会の議員研修などの行事が多数ありました。

七月に入ってから、我々議会だより編集委員全員で、県町村会主催の市町村議会広報研究会に参加しました。年に一度のこの勉強会では、議会広報の意義や役割について我々委員ひとりひとりがしっかり学んできました。

町民の皆様には議会だよりを通して議会の活動をもっと知って頂き、町民の皆様の目に見える議会を目指します。

またそのためにも、皆様のご意見やご要望を取り入れながら、少しでも多くの皆様の手にとっていただき、読んでもらえる広報作りに励んでまいります。

編集委員一同

Information

第3回芝山町議会
定例会のお知らせ

9月7日(木)から
9月19日(火)

開催の予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
「私たちに一番身近な政治」を感じてみませんか。